

- 問1 近年の経済活動において、多くの企業が「企業の社会的責任（CSR）」を重視した経営を行うようになっていきました。企業がこのような姿勢をとる主な理由として、現代の状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2018年 岩手県公立入試 類似）
1. 特定の株主の利益だけを最優先し、企業の配当金を最大化させる仕組みを構築するため。
  2. 政府からの公的な助成金を優先的に受け取るために、法律で義務付けられたノルマを達成するため。
  3. 社会的な信頼を得ることで、消費者や投資家からの評価を高め、企業の持続的な発展につなげるため。
  4. 社会貢献活動を名目に市場を独占し、他企業の参入を法的に制限して競争を避けるため。
- 問2 2010年から2020年にかけての統計によると、日本の多くの上場企業において、社外取締役を2名以上選任する企業の割合が急増しています。このように、社外からの客観的な視点を取り入れることで、企業の不祥事を防ぎ、透明性の高い経営を実現しようとする仕組みを何といいいますか。（2023年 東京都公立入試 類似）
1. 企業の社会的責任（CSR）
  2. コンプライアンス（法令遵守）
  3. ディスクロージャー（情報公開）
  4. 企業統治（コーポレート・ガバナンス）
- 問3 日本の製造業における企業の割合について、全事業所数に占める中小企業の割合として正しいものはどれですか。（2017年 奈良県公立入試 類似）
1. 99パーセント以上
  2. 約70パーセント
  3. 約30パーセント
  4. 約50パーセント
- 問4 日本において、現代社会の課題を解決するために「ワーク・ライフ・バランス」の実現が強く求められている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 岐阜県公立入試 類似）
1. 高齢者や障害者が、街中の段差などの物理的な障壁を意識することなく安全に生活できるようにするため
  2. 企業の国際競争力を高めるために、従業員一人ひとりの労働時間を最大限に延長して生産効率を上げるため
  3. 開発途上国の生産者が経済的に自立できるよう、公正な価格で継続的に取引を行う仕組みを整えるため
  4. 全ての国民が仕事と個人の生活の調和を保ち、やりがいを持って働きながら、豊かな人生を送ることを目指すため
- 問5 株式会社が、銀行などの金融機関から「借り入れ」を行う場合と比較して、株式を発行して「資金調達」を行うことの特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2020年 新潟県公立入試 類似）
1. 利息を付けて期限までに必ず返済しなければならない負債となる。
  2. 会社が倒産した際、出資者は会社の借金をすべて肩代わりして支払う義務がある。
  3. 資金を提供した人々は、会社の経営方針を決定する議決権を持つことができない。
  4. 集めた資金は原則として返済する義務がなく、企業の自己資本となる。
- 問6 現代の社会では、仕事と育児・介護、あるいは趣味や学習といった私生活との調和を図り、その両方を充実させることで、誰もが健康で意欲的に働き続けられるようにしようとする考え方が注目されています。この考え方を何といいいますか。（2025年 群馬県公立入試 類似）
1. 成果主義
  2. ディーセント・ワーク
  3. インフォームド・コンセント
  4. ワーク・ライフ・バランス
- 問7 市場経済において、不況により商品の需要が供給を大きく下回る状況が続いた場合、企業が行う調整とその理由について述べたものとして、正しいものはどれですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）
1. 将来の景気回復を見越して、設備投資や雇用を拡大する
  2. 商品の希少価値を高めるため、あえて宣伝活動を一切停止する
  3. 一品あたりの利益を増やすため、商品の価格を上げる
  4. 在庫過多による損失を防ぐため、生産を減らす
- 問8 株式会社が発行する株式の価格（株価）の変動要因について、経済の仕組みに基づいた説明として正しいものを選びなさい。（2026年 山形県公立入試 類似）
1. 景気が悪化して社会全体の消費が停滞すると、企業の利益増加が期待されるため、株価は上昇する
  2. 株価は企業の利益や将来性とは一切関係がなく、政府が年度ごとに一律の価格を決定している
  3. 企業の利益が大幅に減少した場合でも、その株式を欲しがる投資家が增えるため、株価は常に一定に保たれる
  4. 多くの投資家が企業の業績悪化を予想すると、株式を売りたいという供給が需要を上回り、株価は下落する
- 問9 現代の日本社会において、仕事に追われるだけでなく、個人や家庭の生活も大切にしながら、その両方を充実させようという考え方が重視されています。この「仕事と生活の調和」を意味する言葉として、最も適切なものを選びなさい。（2024年 埼玉県公立入試 類似）
1. ダイバーシティ
  2. ユニバーサルデザイン
  3. ワーク・ライフ・バランス
  4. ワークシェアリング
- 問10 労働基準法において「法定労働時間」などの厳格な基準が設けられている背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 沖縄県公立入試 類似）
1. 企業の生産効率を最大限に高めるために、すべての労働者が同じ時間帯に一斉に働くことを義務付けるため
  2. 国際的な貿易摩擦を避けることを目的に、日本独自の労働慣行をすべて廃止して欧米の基準に完全に合わせるため
  3. 雇用主に対して立場の弱い傾向にある労働者が、人間らしい生活を送れるよう労働条件の最低基準を保証するため
  4. 労働組合の結成を抑制するために、国が個々の労働者の働き方を細かく管理し制限を加えるため
- 問11 株式会社の仕組みにおいて、出資者である株主が持つ権利や責任について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 新潟県公立入試 類似）
1. 会社の利益の一部を配当として受け取ったり、株主総会に出席して議決に加わったりすることができる。
  2. 会社の経営陣を無視して、日常の業務執行や従業員への賃金の支払いを独占的に行う権利を持つ。
  3. 会社が多額の負債を抱えて倒産した場合には、株主が個人の財産をすべて投げ出して全ての負債を返済する義務を負う。
  4. 会社に出資した見返りとして、経営に参加する権利は持たないが、国から一定の利息を受け取ることができる。
- 問12 現在の日本の労働環境について、就業形態による不満度の違いを分析した統計によると、正社員と正社員以外の労働者（非正規雇用者）の間には差が見られます。その実態について述べたものとして正しいものはどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）
1. 労働環境の改善により、正社員と正社員以外の労働者の間で、賃金や労働条件に関する不満度の差はほとんどなくなっている。
  2. 正社員以外の労働者は、賃金だけでなく、労働時間や休日といった労働条件全般に対しても、正社員より高い割合で不満を感じている。
  3. 正社員は、賃金に対する満足度は非常に高いが、労働時間や休日といった労働条件に対しては非正規雇用者よりも強い不満を抱えている。
  4. 正社員以外の労働者は、労働時間や休日には満足しているが、賃金に対してのみ正社員を大きく上回る不満を感じている。